

ドア内張り 取り外し手順

メーカー	車種	型式	年式
トヨタ	プリウス	MXWH60/MXWH65/ZVW60/ZVW65/MXWH61	R05/01-

※取り外し作業の際は、傷が付きそうな箇所にマスキングテープを貼り、内張りはがしの使用をお勧めします。

①樹脂カバーと操作パネルを外す

①-1 樹脂カバーを外す

内張りはがしなどを使用してドアハンドル部の樹脂カバーと操作パネルを外し、アームレスト部の樹脂カバーを下にスライドさせます。

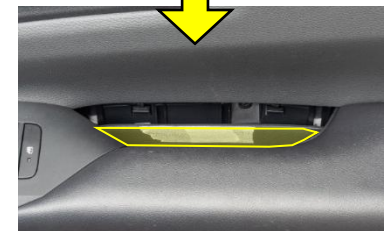
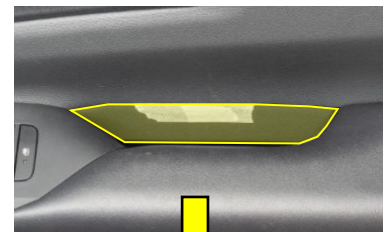
※アームレスト部の樹脂カバーはスライドカバーです。

カバーを引っ張ったりせず、下方向に動かしてください。

※樹脂カバーや操作パネルを無理に引っ張ると破損の原因になります。



ドアハンドル部



アームレスト部

※カバーを下にスライドさせる



操作パネル

①-2 操作パネルのカプラーを外す

操作パネルの裏側には運転席側に 2 か所、助手席側に 1 か所カプラーが繋がっているため、これらを外します。



運転席側：2 か所



助手席側：1 か所

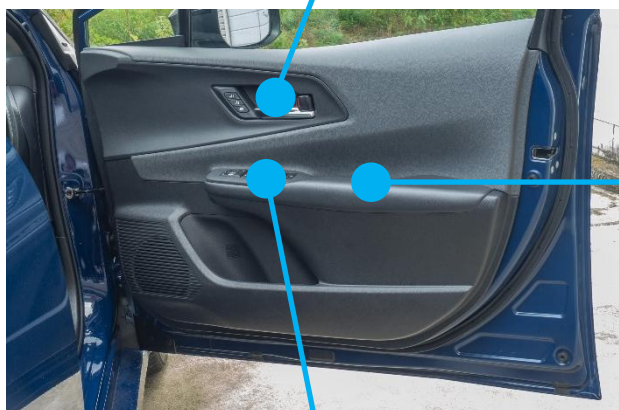
②ネジを 3 か所外す

前の工程で外した、あるいはスライドさせてずらした樹脂カバーの奥にネジがあります。

ドアハンドル部、アームレスト部、操作パネル部にそれぞれ 1 か所ずつあるネジを、プラスドライバーを使用して外します。



ドアハンドル部



アームレスト部



操作パネル部

③内張りを外す

③-1 内張りのクリップを外す

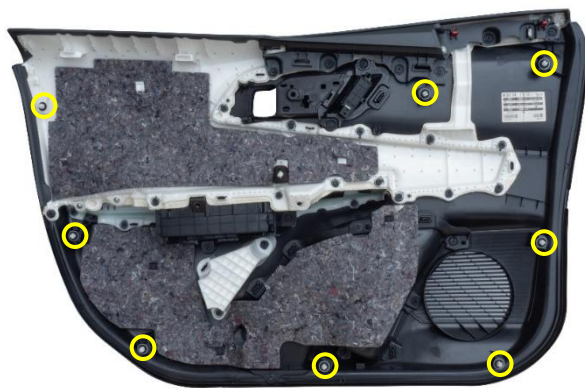
ドアパネルと内張りの間に内張りはがしをさし込み、止まっているクリップを数か所外します。

できた隙間に手をかけて、残りのクリップを外します。

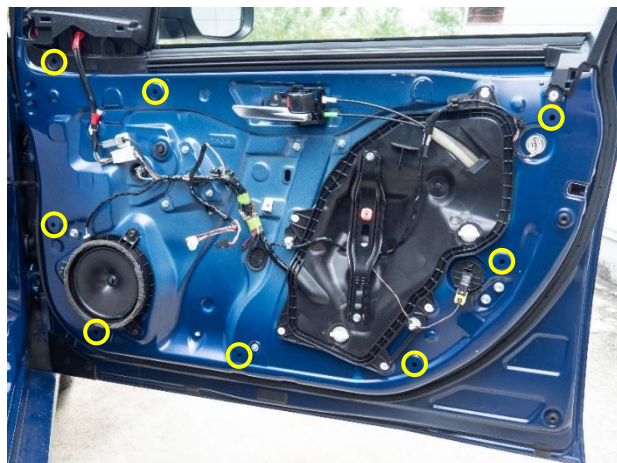
内張り上部はドアパネルに引っかけるようにして付いています。クリップが外れた後は内張りを少し持ち上げてから手前に引くと外すことができます。

※ドアパネルと内張りがケーブルで繋がっている場合があるため、内張りは引っ張りすぎないようにしてください。

クリップ：計 8 か所 位置：○



内張り側



ドアパネル側

③-2 ドアハンドル部を外す

ドアハンドル部は固定されているツメを外すと、ドアロックケーブル・ドアオープンケーブルがつながったまま内張りから外すことができます。

ツメ位置：○

ドアハンドル部とドアロックケーブル・ドアオープンケーブルが外れてしまった場合、内張りからドアハンドル部を外してドアロックケーブル・ドアオープンケーブルを付け直してください。

※これらのケーブルを間違えて元に戻したり、戻し忘れたりするとドアが開閉できなくなる場合があります。ケーブルが外れてしまった場合は片方のケーブルにマスキングテープを貼るなどしてマーキングを行い、2本のケーブルを確実に元の状態に戻すようにしてください。



内張り側



ドアパネル側

③-3 カプラーを外す（Z グレード：運転席側の場合）

Z グレードには運転席シートポジションメモリーが標準装備されています。このとき運転席のドアパネルと内張りはドアハンドル部横のシートメモリスイッチ裏にあるカプラーで繋がっています。内張りを落とさないように気を付けながら、カプラーを外します。

※助手席側及び Z グレード以外の運転席側の場合、この工程を行う必要はありません。



Z グレード運転席側：シートメモリスイッチ裏

ドアパネルから内張りが完全に外れたら、クリップがドアパネルに残っていないかご確認ください。
クリップが残っていた場合は、ドアパネルから外してそのまま内張りに戻すか、予備のものと交換してください。

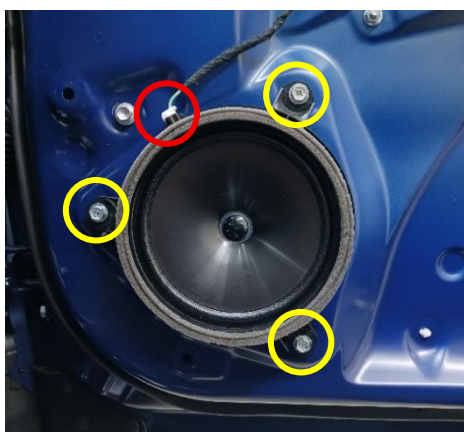
④スピーカーを外す

スピーカーはネジ止めとリベット止めのどちらかになっています。

●ネジ止めの場合

スピーカーについているカプラーを外します。
そのあとスピーカーを固定している 3 か所のネジを外します。
ネジを外したら、スピーカーを落とさないようにドアパネルから外します。

カプラー位置：○ ネジ位置：○



●リベット止めの場合

スピーカーを固定している部分がリベット止めになっている場合は、無理に外そうとせず④の工程はスキップしてください。

※リベット止めを外す場合、リベットの再利用はできません。

本製品を取り付けたあとに、市販のリベットなどでスピーカーを再度固定してください。

※本製品に交換用のリベットは同梱しておりません。